

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月18日

事業者名: 厚生産業株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	製造工程で不良を起こしてしまった製品に関して、長野県や北海道の業者に依頼して、牛や豚の餌として使用していただいている。販売ルートに応じた製販会議を実施。製造・営業・間接部門が一体となり、製品の需給予測や情報共有を行い、欠品防止だけでなく、過剰在庫の削減にも努めている。月4回実施している。	⑫つくる責任 つかう責任、⑬気候変動に具体的な対策を、⑮森の豊かさも守ろう	R3年度、R4年度において、販売不振による製品廃棄0を達成しました。	指標	製品・資材の廃棄量 前年対比
				目標	製品・資材などの在庫金額 前年対比5%DAWN
社会	地元中学、高校からの職場体験の受け入れ、地元中学校への新聞の提供、地元小学校への図書への寄付、フードバンクを通じて賞味期限の短くなった製品の寄付。	③すべての人に健康と福祉を、④質の高い教育をみんなに、⑫つくる責任 つかう責任	R4年「すっきり飲める腸活甘酒125ml」1ケース18本入りを650ケース寄付。 地元中学校に1年間、朝日新聞を購読できるよう提供。	指標	地元中学校への朝日新聞の提供を継続。 地元中学校、高校の職場体験受け入れ件数。
				目標	地元中学校、高校の職場体験受け入れをR7年度までに10校。 地元中学校への朝日新聞の提供をR5年度も継続
経済	当社は漬物の素を通じて、野菜を長期保存し食していただくことで食品ロス削減に貢献しております。また、ぬか漬の素はお米を精米したときに得られる副産物で商品を普及させることがSDGsを推進するために、最も重要な取り組みであると認識しております。プラス米麹、甘酒などの発酵食品は長期にわたり摂取いただくことで、カラダの中から健康になっていただくことに貢献できます。そして、日本の平均寿命と健康寿命の差を少しでも小さくすることに寄与していきたいと考えております。	③すべての人に健康と福祉を、⑧働きがいも経済成長も、⑫つくる責任 つかう責任	R5年3月1日～8月18日の間に販売させていただいたためかの供給量が1041トンになります。	指標	売上実績の前年対比
				目標	売上実績 R5年度 前年対比10%UP
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>			
	<input checked="" type="checkbox"/>	R4年度 SDGs プロジェクトを発足、毎月1回の定例会で実績報告を実施。 R5年度からは各部署ごとに日常業務内において、SDGsに対する取り組みを実施している。			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 厚生産業SDGs宣言をHPに掲載： <a href="https://www.kohseis.co.jp/company/sdgs.html">https://www.kohseis.co.jp/company/sdgs.html</a>			